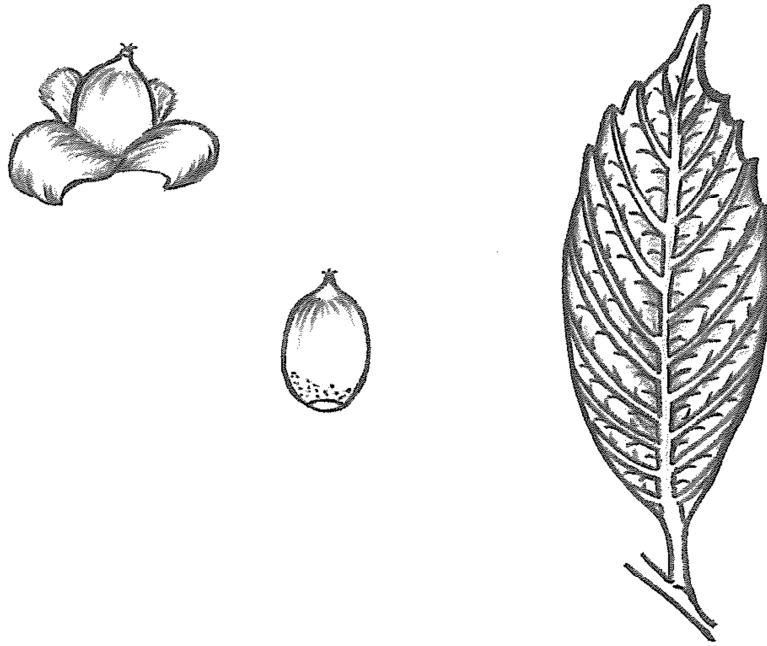


17 【ツブラジイ】 円椎

別名：コジイ（小椎）



常緑 2年成り

シイの仲間で、小さくて丸いドングリの姿からつぶらなシイとなり、ツブラジイと名づけられた。

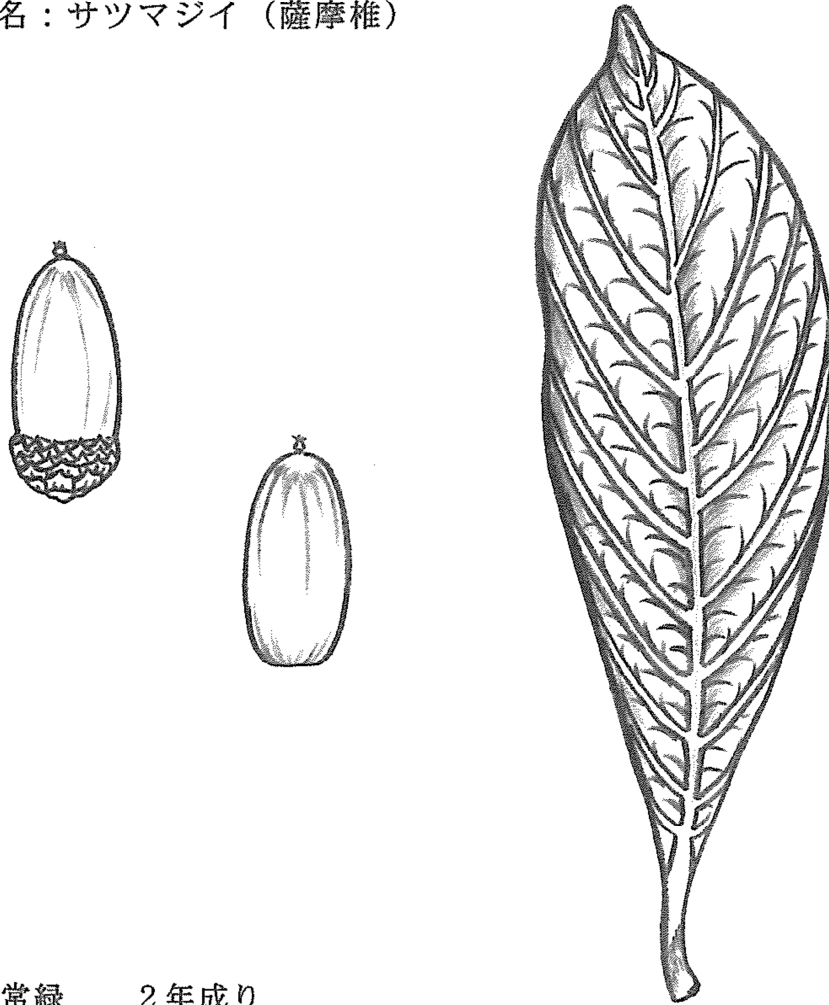
ドングリ：実の大きさは、日本のドングリでは最も小さい（6～13ミリ）。味は生でもおいしく食べられる。殻斗はスダジイよりも薄くて、根元までさける。実は小さくて、丸いものが多い。

葉：スダジイよりやや細長い。裏面は、茶色っぽいのと緑っぽいのとがある。鋸歯はあったり、なかつたり。

木：灰黒色。樹皮はなめらかなものが多く割れ目はないが、成長してたてにわれるものもある。

18 【マテバシイ】 馬刀葉椎

別名：サツマジイ（薩摩椎）



常緑 2年成り

マテバガイの形に似ていることからマテバシイの名前がつけられたという説（牧野）と ドングリはアクが少なく生でも食べられるが、シイのようにはおいしくないがしばらく待てば（マテバ）おいしくなるという話から名付けられたという説がある。日本のどんぐりのなかでは、一番からが堅くて頑丈で、ドングリを食べる幼虫も出てこない。

ドングリ：殻斗は大きくて深い。白いろうでおおわれ、ロケットのような形をしている。が、小さいものや丸形や細い形のものもある。底がへこむ。殻斗が2，3個くっつく。

葉：ぶ厚くてかたい。表面にはツヤがあり、表側にややそる

木：灰黒色。樹皮はなめらか。たてに白いこまかいすじが入る